

執筆者紹介

- 大矢根 淳 おおやね じゅん 本学人間科学部教授（本研究所事務局長）
村上 俊介 むらかみ しゅんすけ 本学経済学部教授（本研究所所長）
井手 英策 いで えいさく 慶應義塾大学経済学部教授
福島 利夫 ふくしま としお 本学経済学部教授
高橋 祐吉 たかはし ゆうきち 本学経済学部教授
小池 隆生 こいけ たかお 本学経済学部准教授

〈編集後記〉

東西冷戦が終わりを告げ、日本ではバブル経済がはじけてのちの 1990 年代以降、経済のグローバル化の進展とともに、国内・国際間の格差が顕在化してきている。人が「格差」を表象するとき、一律ではない。現代は、様々な次元で格差が拡大し、社会の様相を変えてきている。社研はこの現象をより明確に描き出し、ひいてはその問題を克服する方向を考察するために、「格差の諸相」をタイトルとした公開シンポジウムを行った。多摩区・3 大学連携協議会の後援を得て、70 名の出席者によって成立。

講師には、様々なメディアを通じて「分断社会」について論じ、注目を集めている慶応大学（財政社会学）の井手英策氏を招き、加えていずれも専修大学経済学部にも所属する社研所員、福島利夫、高橋祐吉、小池隆生の三所員にそれぞれの専門から「格差」について論じてもらった。今回の月報はその記録である。

幸いなことに、4 人の講演はどれも興味深く、全体として内容が少しずつ重なりながら、緩やかに統一されたものとなった。ぜひシンポジウムの全体の概要をご覧いただきたい。

(S.M.)

2017 年 3 月 20 日発行

神奈川県川崎市多摩区東三田 2 丁目 1 番 1 号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 村上 俊介

製作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前 2-10-2 電話 (03)3404-2561
